

ビデオ観測でみた20の流星群—ふたご流星群からしぶんぎ座流星群まで(小関正広)  
SonotacoネットとGMNのデータを利用して20の流星群を取り上げてきたが、今回はふたご座流星群(GEM)、かみのけ座流星群(COM)、こぐま座流星群(URS)、しぶんぎ座流星群(QUA)である。GEMは年間最大の流星群であるが、極大のDR20がGMNではSonotaCoネットの2倍になる。また、GEMは光度比、消滅点高度が-2等級を境に大きく変化する。COMはIAUMDCに記載されているDLM、COM、DDL、JCO、FEVの5つの流星群を含んでいる。SonotaCoネットではCOMの活動が年々弱まっているように見えるが、高感度、長焦点のカメラが増えたことによるみかけのものかもしれない。URSは突発的な活動がみられるだけでなく、アンドロメダ座流星群(AND)と共通して、発光点・消滅点高度が高く、暗い流星が多いという特徴を持つ。QUAは輻射点分布がハート形で地心速度を考慮しても広がっており、活動は観測条件を考慮したとしても年ごとの変動が大きいとみられる。